

平成29年 7月

## 臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] SI (Stress Index) を用いた重症外傷スイッチの検討

[研究責任者] 救急科 医長 谷口 隼人

[研究の概要] 重症外傷症例の救命には、「重症外傷スイッチ」を入れ、外傷チームを立ち上げ、迅速に対応することが重要になります。そして、この「スイッチ」の入れどころをより早く、客観的に判断できることが求められます。そこで、本研究では「スイッチ」を入れるべきかを来院時の血糖値(BS)を血中カリウム値(K)で除した来院時 BS/K 比(以下、Stress Index : SI) にて判断し得るかを検討することを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院救命救急センターに救急現場から直接搬送された 16 歳以上の外傷患者さん

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

診断名、年齢、性別、身体所見、血液検査結果（血糖値、K 値、乳酸値、pH、重炭酸 Base excess）、画像検査結果（超音波所見、XP 所見、CT 所見）、輸血量、手術歴 転帰等。

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理委員会 審査承認後から

2018 年 09 月 31 日まで。

[研究の発表]

- 日本外傷学会学会誌に論文発表予定。
- 第32回日本外傷学会総会にて発表予定。

(2018年06月21日から22日：京都、国立京都国際会館)

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710 (代表) (平日 午前8時30分から午後17時15分まで)

FAX 046-822-9139

連絡先対応者

救急科 医長(研究責任者) 谷口 隼人

\*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。  
あらかじめご了承ください。

以上